

## 海外渡航者向け PCR 検査説明書

- \* 本検査は、無症状の方が海外渡航をするにあたり新型コロナウイルスの陰性証明書の提示が求められる方を対象とした、唾液もしくは鼻咽頭ぬぐい液を用いた新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) PCR 検査です。(保険適応はありません。)
- \* 当センターで行う PCR 検査は real time RT PCR です。PCR 検査とは、ウイルスの遺伝子を精密に検出する核酸増幅検査 (NAT または NAAT) のうちの一つです。
- \* 検体採取法 (唾液検査もしくは鼻咽頭スワブ nasopharyngeal swab) については、渡航先の条件をよくお確かめの上で選択するようにしてください。当センターでは唾液検査が認められている国 (アメリカ (ハワイ州含む) 等) に関しては、基本的には唾液での検査を行なっております。予めご了承ください。

### 【唾液の検査方法】

#### **検査結果に影響を及ぼすため、検査の 30 分前から飲食、うがい、歯磨きを行わないで下さい。**

- ご本人確認後、検体容器をお渡しします。容器を受け取る前に備え付けのアルコールジェルで手指消毒をお願いします。検査場内の指定された場所で滅菌検査容器に 1-2ml 程度の唾液を自己採取し、蓋をしていただきます。(唾液が周囲に飛び散らないようお願いいたします)
- 所定の場所に唾液採取後の容器を置いて頂きます。検査後は備え付けのアルコールジェルで手指を清潔にしてからご退場をお願いします。

### 【鼻咽頭スワブ(鼻咽頭ぬぐい液)の検査方法】

- 検体採取のための陰圧ブースにお入り頂きます。
- 鼻腔から喉のあたりまで綿棒を挿入し、10 秒ほどそのままにします。十分な液をぬぐってから綿棒を引き抜きます。(医療者が行います)
- 鼻粘膜を擦るので痛みを感じたり、出血する場合があります。また、搭乗直前に検査を行った場合は機上(上空)で鼻粘膜の腫れによる鼻詰まりや耳閉感が起こることがありますが通常は一時的なものです。

### 【陰性証明書の発行について】

- **陰性の証明書の交付は、基本的に検査の 3-4 時間後以降の 08:45-22:30 となります。**  
(陰性証明書の確認のため、なるべく 22:00 までの来院をお願いします。)
- ご利用になられる便の出発時間が迫っている場合、チェックイン、搭乗に間に合わない可能性があります。逆に検査予約が早すぎると、渡航国の条件に合わない場合もあります。いずれの場合も当クリニックでは責任を負いかねます。検査の有効期間については、前後に余裕をもって、ご予約ください
- 入国の条件は国によっては突然変更されることがあります。渡航先到着後の入国可否や行動制限の判断は渡航国の規定が優先され、本検査による陰性証明書は、これらを免除することを保証するものではありません。
- 陰性証明書を翌日以降に受け取ることを希望される場合、自宅またはホテルなどで待機して下さい。
- 検査で陽性が判明した場合はご本人にお知らせするとともに保健所にも連絡します。  
また陽性判明の当日に搭乗を予定されている場合には、フライト遅延等の混乱防止のため、当クリニックからも搭乗予定の航空会社に連絡する場合があります。当クリニックから搭乗予定航空会社への陽性結果連絡の有無に係わらず、必ずご自身で搭乗キャンセルの連絡を航空会社に連絡してください。
- 陽性結果の連絡を受けた場合は、その場所からの移動は避け、管轄の保健所の指示に従ってください。
- 「陽性」の場合や検査後に結果証明書の発行を取り消された場合、返金に応じられません。
- 検体採取法 (唾液検査もしくは鼻咽頭スワブ) については、渡航先の条件をよくお確かめの上で選択するようにしてください。検体採取法の選択間違いで渡航できなかった場合の責任は当センターでは負いかねます。